

シラチャ校だより

泰日協会学校シラチャ校
2025. 5. 30



「シラチャ型コミュニティスクール」の創造を目指した授業の工夫と改善

シラチャ日本人学校 校長 藤枝茂雄

近況 — あいさつのトーンの回復

2025年の始業式を4月18日に行なってから、5月末で40日以上が経過した。子供たちの様子を見てみると、新入学の小学部1年生はもちろんのこと、編入学してきた上級学年の児童生徒も、すっかり学校に慣れてきたような印象を受ける。たとえば、あいさつ一つを取り上げてみても、4月の子供たちのあいさつは、前年度3月に比べてかなりトーンが低くなっていたように感じた。しかし、今では、それも回復しつつあり、大きな声で子供たちからあいさつができるようになってきている。

バンコク校の先生方も参加した授業参観

5月24日の「保護者参観日」は「バンコク校教員への学校公開による研究会」も兼ねて実施した。そのため、バンコク校から39名の先生方が来校された。そして、子供たちが下校した後、各学年等の単位に分かれる形で授業研究会を実施した。そのときの小学部のある学年の会場で、子供たちの非常に良い授業態度について、「ふだんからこんなに落ち着いているバンコク校の先生方との授業研究会の様子（小学部低学年）ののですか」という質問があった。ニュア



バンコク校の先生方との授業研究会の様子
(小学部低学年)

ンス的には、「もう少し、活動に集中できずに歩き回る子供や、指示に従いにくい子供がいるはずなのに、参観日ということで、保護者が見ているから行儀良くしていたのか？」という質問に感じた。

それに対する学年主任の回答は私の予想通りで、「ふだんは、今日よりもさらにクロームブックの画面などに「前のめり」になって、もっと学習活動を活発に行なっている。授業の楽しさにのめり込んで、今日よりも子供たちの動きはさらに大きくなっている。授業に集中できないような行動をする子はいない」という



バンコク校の先生方との授業研究会の様子
(小学部第4学年)

ものだった。質問者のバンコク校の先生からすると、想定外の答えだったようで、「そうなのですか」と感心している様子うかがえた。

シラチャ型コミュニティスクールの実現に向けて

シラチャ校の先生は、よく教材研究や授業研究を行なっている。それらは、昨年までの「総合的な学習の時間における小中連携の高度化」を目指す中学3年生からの逆向き設計による「シラチャ・リポジトリ構想」*を、全校をあげて目指した成果とも言える。

* 学校全体で中学3年までに身に付けてほしいコンテンツ（探究すべき内容）とコンピテンシー（学び方を学ぶために必要な技能やスキル、学習者としての態度）の積み上げを目指す本校独自のカリキュラム設計

今年度からは、さらに「シラチャ型コミュニティスクール」をどのように実現するかという「テーマ」も先生方には課している。分かりやすく言えば、「保護者や、校外

学習に協力していただける日系企業の担当者の方々」と「子供たち」の「対話型・双方向型の学びの推進と実現」である。

それを目指している意図としては、学校外の第三者から評価されたり褒められたりすることは、子供たちの大きな自信と成長につながることで、我が子ではない級友（学友）の子供たちの学習成果物を保護者が相互に認め合うことで、子供たちの自信につながり、それが我が子の成長につながるという好循環を狙っているものである。



子供たちと保護者の対話的、双方向的な学びを組み込んだ模擬選挙の授業（6年1組）

また、対話型の参観に参加することによって、これまで話したことがなかった保護者同士のコミュニケーションが進むことも大切である。ちょっとした子供同士のトラブルでも、保護者の間に良好なコミュニケーションが成り立っていれば、「よい着地点」が見いだせることが多い。したがって、タイでの滞在期間が短い保護者同士が、学校教育の場でのコミュニケーションの機会を通じて密度の濃い交流ができるような仕組み作りを、学校がコアとなって進めていくという狙いも同時に実現したいと考えている。

授業参観日の小学部6年生の学級で保護者とともに進めた模擬選挙の授業や、小学部4年生の学級で行なった子供たちの「読み」に対する肯定的な評価をQRコードを介してリアルタイムで返すような保護者参加型の授業などに、シラチャ型コミュニティスクール作りに向けた学年団や先生方の創意工夫が明確に表れていた——という

解説をすれば、これまでの説明について、よりいっそう理解していただけるのではないかとと思われる。

保護者の方々も、学級担任や授業を担当する先生の指導の中に、このような学校の戦略的な要素を取り入れた仕掛けがあるということを踏まえたうえで、以後の授業参観日やシラチャ祭など、学習成果を発表する場で子供たちの成長を感じていただければと願っている。

新入生の様子をお知らせします

学習自体を楽しむ力を育もう！

1 年学年主任 成田 潤一

小学校生活がスタートして 1 か月がたちました。朝や帰りの道具準備、教室移動など、学校生活のリズムを少しずつ身に付けることができます。国語科の授業では、平仮名の 3 分の 1 くらいは習い、算数科では数字を覚え、たし算の学習も始まりました。思うように字が書けなかったり、首をかしげたりしながら問題を解く様子も見られますが、授業に意欲的に参加しています。子供たちが一生懸命に学習に向かう姿は、とてもかわいらしく、「いいなあ！」と実感する場面がたくさんあります。

さて、1 年生の学習のポイントは、①基礎的な内容の確実な定着に加え、②学習自体を楽しむ力の育成です。小 1 の担任団も、どうすれば上の 2 点が向上するのかを常に意識しています。先日は、「1 年生を迎える会」がありました。上級生から、お花満開ジャンケンゲームをしてもらえると職員会議等で聞いていましたが、1 年生には伝えていませんでした。その代わりに「上級生さんが何かプレゼントをくれるかもしれないよ！」という言い方をしました。その方が会への意欲、上級生との触れ合いへの期待を高められると考えたからです。

そして迎えた本番。上級生とお花満開ジャンケンゲームをして心から喜ぶ姿が見られ、お礼の言葉と歌「にじ」を精一杯発表することができました。

学習自体を楽しむ力が必要なのは、1 年生だけではなく上級生や社会人でもまったく同じだと思います。変化がとても速く予測困難な時代だからこそ、上記の 2 点を育めるよう努めてまいります。



「今日のキラリ」でお互いを認め合う生徒たち

7 年学年主任 津留 眞由美

同じ校舎とはいえ、小学生から中学生になるということは心理的に大きな隔りがあるはず。これまでとは違う自分を発見し、新鮮な気分で何かを始めようと、希望に胸をふくらませている中学部 7 年生。

4 月に 11 名の編入生が加わり、さらに新しい風を運んできました。この 2 クラス計 40 名でこぎ出そうとしている海には、どんなことが待っているのでしょうか。

授業が始まり、驚きとともに学ぶ日々が始まりました。「ハードル走で 15 秒を切った」「数学の難問が解けた」「テニスボールのスケッチがうまくできた」「一分間スピーチの内容を考えた」など、生き生きとした表現で日記に書いています。

また、帰りの会では「今日のキラリ」というコーナーで、近くの人と一対一でお互いの良いところを褒めています。こうした小さなやりとりの積み重ねがクラスの雰囲気や和らげることになると信じています。これから、子供たちは自分のことだけでなく、周囲の人の気持ちにも気付けるようになっていくことでしょう。思春期を迎えるこの大切な子供たちを、みんなで見守って育てていきたいと考えています。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。





今年度着任された先生方の文章
を順番に紹介していきます。

「やってみよう」

教頭 熊倉 義彦

『はじめよう やってみよう
誰でも最初は初心者なんだから
やったことないことも やってみよう
苦手な相手とも 話してみよう
知らなかったこと 見たことないもの 新しい 楽しい』

私の好きな曲の一つ、WANIMAの「やってみよう」という歌の一節です。1年生を迎える会でも歌われたものです。書き初め、人間凧揚げ、和太鼓と三味線のセッション、餅つきなど、様々なことに浦島太郎、金太郎、桃太郎の三太郎たちが果敢にチャレンジするというストーリーで、2017年に携帯電話キャリアのCMで流れていた曲です。

日本を離れての生活、できることとできないことがあります。『失敗も思い出』、『やっ
て後悔することなどないさ』ということで「やってみる」ことを見つけ、『明日よりも今日
に始めよう』という気持ちでシラチャの子供たちと学んでいきたいと思ひます。（『 ○
○ 』は歌詞の引用です）

「楽あれば苦あり、苦あれば楽あり」

植田 祥未

私が大切にしている言葉のひとつが、「楽あれば苦あり、苦あれば楽あり」です。これは、私が小学生の時に所属していた陸上競技部の練習表に毎回書いてありました。その当時は、よく意味が分かりませんでした。大人になってこの言葉に助けられたり、励まされたりすることが何度もありました。特に苦しいことがあった時、「苦しいことはずっとは続かないよ。次には絶対に楽しいことがやってくるから大丈夫！」と何度も自分を励ましてくれました。今、苦しいことや大変なことに直面している人がいるかもしれません。でも、それはずっとは続きません。そして、大変な時は、大きく変わるチャンスです。ピンチをチャンスに変え、自分の成長につなげていってほしいと思ひます。そして、タイでしか学べないこと、経験できないことにこれからもたくさんチャレンジして、一緒に成長していけたら嬉しいです。



6月の行事予定

日 曜	児童・生徒の予定	バス時刻
1日 (日)		
2日 (月)	特別祝日	
3日 (火)	スティダー王妃誕生日	
4日 (水)	・水泳指導開始・購買(配布日) ・悩み相談月間(20日まで)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
5日 (木)	・尿検査配布(最終予備日)・購買(提出日) ・アクティブタイム(中)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
6日 (金)	・尿検査回収(最終予備日)・委員会活動(小)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
7日 (土)		
8日 (日)		
9日 (月)	児童集会	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
10日 (火)	・SMS送信テスト	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
11日 (水)	・縦割り班活動(小)・第1回定期考査	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
12日 (木)		14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
13日 (金)	・学級だより配信(小) ・職場体験学習(7年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
14日 (土)		
15日 (日)		
16日 (月)	・クラブ活動 ・音楽集会	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
17日 (火)	・避難訓練(不審者対応、一斉下校)	13:25 P1-6 M1-3
18日 (水)	・購買(配布日)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
19日 (木)	・購買(提出日)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
20日 (金)		14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
21日 (土)		
22日 (日)		
23日 (月)		14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
24日 (火)	・校外学習(1年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
25日 (水)	・校外学習(2年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
26日 (木)		14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
27日 (金)	・委員会活動(小)・学級だより配信(小)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
28日 (土)		
29日 (日)		
30日 (月)	・全校5時間授業・児童集会 ・学校・学年だより配信・学級だより配信	14:20 P1-6 M1-3

★は特別バスです。通常の下校バスと時刻が違うときについています。

早期一時帰国者・退学者の 通知表の作成について

最終登校日	一時帰国	退 学
6月11日(水)以前	<ul style="list-style-type: none"> ○通知表を作成します。 ○出欠の記録、所見、特活の記録等を記入します。 ○8月4日(月)以降に、児童・生徒または保護者にお渡しします。 ※受け取りについては、担任とご相談ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ○通知表は作成しません。 ○口頭で学習状況等をお伝えします。
6月11日(水)以降	<ul style="list-style-type: none"> ○通知表を作成します。 ○上記の内容に追加し、評価できる項目を記入します。 ○8月4日(月)以降に、帰国後の住所と電話番号をお伝えください。 児童・生徒または保護者にお渡しします。 ※受け取りについては、担任とご相談ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ○8月4日(月)以降に郵送します。帰国後の住所と電話番号をお伝えください。

水泳の授業開始

今年度は6月4日(水)より各学年で水泳の授業が始まります。時間割を確認し、水泳の授業がある日は、水泳セットを忘れずに持ってきてください。

中学部 第1回定期考査

11日(水)は、中学部で第1回定期考査が行われます。5教科(国語、社会、数学、理科、英語)を1日で実施します。
7年生にとっては初めての定期考査です。目標点数などを具体的に定め、計画的に勉強に取り組むことが大切です。
8、9年生はこれまで通り、「早めの対策」「苦手教科を重点的に」「暗記だけでなく、しっかりと理解する」などを意識して、学習のまとめをしていきましょう。

避難訓練と緊急一斉下校

17日(火)に不審者対策の避難訓練を緊急一斉下校と合わせて行います。一斉下校につきましては、SMSでの連絡となります。10日(火)にSMS送信・返信テストも予定しています。

7年 職場体験学習

13日(金)は、シラチャ近郊に進出している日系企業(住友ゴム、日本通運、リコー、ケンミン)のご協力のもと、7年生が4つのグループに分かれて職場体験学習を行います。訪問先企業の業務内容の理解や作業の体験、社会貢献への取り組みについてインタビューを行う予定です。

1年・2年 校外学習

小学部1年生は、24日(火)に「スカパーブ公園」に行きます。これが初めての校外学習です。目の前に広がる海を見ながら行う外の学習は、教室では味わうことのできない楽しさがありますね。
小学部2年生は、25日(水)に「ノンヌット公園」に行きます。広い敷地の中でウォークラリーをする予定です。どんな発見ができるか楽しみです。